

No.194 令和8年3月31日  
高崎市農業委員会・高崎市農業会議所会報

# 農家の友

ホームページ <http://www.city.takasaki.gunma.jp>  
E-mail [nougyou@city.takasaki.gunma.jp](mailto:nougyou@city.takasaki.gunma.jp)

## 目次

- \* 今井会長、富岡市長新年度の挨拶…………… P2
- \* 高崎市農地等利用最適化推進施策に関する意見書… P3
- \* 令和7年度下半期 農業委員会・農業会議所活動報告  
高崎市農地賃借料情報…………… P4
- \* 農地情報登録 登録農地情報…………… P5
- \* 令和8年度農作業労賃協定標準額…………… P6
- \* 高崎市農業まつりチャリティバザー売上金寄付報告  
佐藤勲氏 天皇杯(園芸部門)を受賞!  
柴崎農園 農林水産大臣賞を受賞! …………… P7
- \* 農業者紹介シリーズ<sup>®</sup>  
高崎産を食べよう!! …………… P8



キャベツ畑(八幡原町)

**農地の貸し借りは、農地情報登録をご利用ください**

詳細は高崎市農業委員会事務局農業振興担当まで(TEL.027-321-1299)



## 新年度のご挨拶

高崎市農業委員長  
高崎市農業会議所会長

今井 隆

新年度を迎えるにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

旧年度においても農業委員会及び農業会議所に対して、ご支援・ご協力を賜り誠に有難うございました。新年度もよろしくご指導のほどお願い申し上げます。

昨年は猛暑による影響や原材料・燃料等の高騰など、農業を取り巻く環境は更に厳しさを増しました。

本市農業委員会では、市農政部と連携して、こうした状況に対処していくとともに、減少し続ける農業者や農地の問題に対して地域の目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する、地域計画“について農業者や関係各所と協議を実施しています。並行して、増加しつつある新規就農希望者に対して就農相談会を都度実施するなど、担い手育成にも更に力を入れています。

また、農業委員会の必須事務である「担い手への農地利用の集積・集約化」、「耕作放棄地の発生防止・解消」、「新規参入の促進」の3つを柱とした「農地等の利用の最適化」においても引き続き精力的に取り組んで参ります。

農業会議所としましては、高崎市農業まつりにおいて、猛暑の影響で農産物が思うように収穫できない中、農業者の方々のご厚意により寄付いただいた野菜・穀物類によるチャリティ「バザー」を開催し、来場者の皆様から大変ご好評いただきました。この売上金は事業活動の一助にさせていただくべく、社会福祉協議会に寄付させていただきました。次回も楽しみにされている皆様に笑顔で高崎産の自慢の農産物を手に取っていただけるよう、準備を進めて参ります。

市におかれましては、新規就農者を支援する「かがやけ新規就農者応援給付金」の継続運用により、独立を目指す農業者を力強く後押ししていただいています。農業委員会としては、市に対して更なる制度や補助の拡大・拡充を打診して参ります。

農業委員会、農業会議所ともども、今後とも市と連携しながら活力に満ちた農業者の育成に邁進していく所存でございます。

結びに、高崎市農業の益々の発展と皆様のご多幸を、祈念申し上げます。旧年度の御礼と新年度のご挨拶といたします。



## 新年度を迎えて

高崎市長 富岡賢治

農業者の皆様には、健やかに麗日をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年度は、不安定な社会情勢や異常気象による食料品・生活用品の価格高騰、降電などの自然災害が発生し、本市においても市民生活に大きな影響がございました。

農業分野においては、猛暑による農産物の発育不良や収穫量の減少をはじめ、農業用資材や燃料、肥料、飼料などの価格高騰が続き、加えて高齢化や人口減少による農業従事者の減少、荒廃農地の増加、鳥獣被害など農業を取り巻く環境は極めて厳しくなっております。

本市では、新規就農を支援する「かがやけ新規就農者応援給付金」や荒廃農地の解消を目的とした「農地再生推進事業補助金」、地産地消・地産多消の推進を目的とした「農畜産物販売拡大奨励金」など、各種補助金や企業の農業参入のサポートを通じて、農業全般における課題解決に尽力してまいりました。特に、個人による新規就農については問い合わせや相談が

年々増加傾向にあり、「かがやけ新規就農者応援給付金」についても希望者の申請が継続していることから、これらの施策が着実に成果を上げてい実感しているところです。

今年度も本市の農業振興を図るための各種支援策や農産物のブランド力強化、新たに農業を営む方々への支援を力強く推進してまいります。

また、高齢化や人口減少に伴う農業者減少の問題に対しては、地域農業を守るため、「地域計画における協議の場」を市内各地区で実施しています。今後も定期的に協議を行い、本市の地域農業の将来の在り方をまとめた計画書や目標地図を見直し、農地や地域農業を次世代に引き継いでまいりたいと考えておりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年度が農業者の皆様にとりまして、希望に満ちた年となりますことをご祈念申し上げます。新年度のごあいさつといたします。

# 農業者の声を市政に

高崎市農業委員会では、高崎市に対し「高崎市農地等利用最適化推進施策に関する意見書」を提出し、意見事項の推進について要請を行いました。意見書の作成にあたっては、農業委員・農地利用最適化推進委員等からの意見・要望を整理集約し、次のとおりまとめました。

高崎市市長 富岡 賢治 様

## 高崎市農地等利用最適化推進施策に関する意見書

貴職におかれましては、本市の農業の振興・発展にご尽力いただくとともに、本市農業委員会の活動に対し、ご理解とご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

また、日頃より高崎産農産物の魅力を発信するため、市内はもとより県外や海外にて数多くのPRイベントを開催していただいていることに感謝申し上げます。

今年度は台湾への青果輸出にチャレンジされることで、海外にまで高崎産農産物をアピールできることは、地域のブランド力を高めるだけでなく、農業者にとっても大きな励みになります。これらの取り組みが、今後の地域農業の発展に繋がることを大いに期待しています。



昨年度、関係機関や果樹農家の意識向上のため設立された「高崎市クビアカツヤカミキリ対策協議会」におかれましては、被害状況と生態への理解を深め、効果的な防除技術を普及し、地域全体での被害防止を図ることを目的とした研修会を11月に開催していただくなど、市内のクビアカツヤカミキリによる被害抑制に尽力いただいております。

他にも新規就農者を確保するための取り組みをはじめ、様々な支援をいただいておりますが、農業者が希望とやりがいを持って取り組める農業の確立や、快適で潤いのある農村地域づくりなど、魅力ある産業としての手助けをいただいているものと感じております。今後におきましても、農業者が安

心して農業に従事できるようより一層の施策の充実をお願い申し上げます。つきましては、農業委員会等に関する法律第38条第1項に基づき、本市の農業振興施策に関して以下の意見を提出します。

令和7年12月26日

高崎市農業委員会

会長 今井 隆

### ① 農業従事者への支援・育成について

農業従事者の高齢化が進む中、地域農業の発展のためには、新規参入者の確保や規模拡大を目指す農業従事者の育成が重要な課題となっています。

現在も農業用施設・機械購入に対する補助、新規就農者向けの研修会の開催など多数の支援を講じていた

いている状況ではありますが、補助要件の緩和や研修内容の多様化など改善が必要な部分もあるかと思えます。

規模拡大を目指す農業従事者の増加や農業従事者の技術習得への意欲向上に繋がる体制づくりをしていただくと共に、より多くの農業従事者が対象になる支援の拡充をお願いいたします。

### ② 鳥獣害対策のためのゾーニング管理について

市内農地の現状は、土地持ち非農家や所有者不明農地、不在村農地等の増加により、作付けや適正管理がされていない農地が増えています。また、作付けしたものの収穫前に鳥獣害による被害を受けてしまうことが中山間地に限らず増えており、そのことが農業従事者の耕作意欲の減退を招いているように感じます。

これらは何れも耕作放棄地の発生要因となっており、早急な対策が求められています。所有者不明農地や不在村農地は、国の実態調査や農業委員会の利用意向調査等を基に対応が図られているところではありますが、鳥獣害対策については、個人での取り組みでは効果が薄く、地域で取り組む必要があります。藪の刈払いや電気柵設置などの補助メニューの拡充と共に、鳥獣が人の生活圏に侵入しにくいゾーニング管理に地域と連携して取り組まれるようお願いいたします。

# 農業委員会・農業会議所活動報告(下期主なもの)

## 令和7年9月～令和8年3月

月	日	曜日	内容	開催場所
9	3	水	北部・南部事前協議	保健センター会議室
	5	金	農業委員会総会	NOSAIぐんま西支所
	30	火	運営協議・事前調査	農業委員室 他
10	2	木	北部・南部事前協議	市役所会議室
	6	月	農業委員会総会	市役所会議室
	29	水	運営協議・事前調査	農業委員室 他
	31	金	北部・南部事前協議	NOSAIぐんま西支所
11	5	水	農業委員会総会	市役所会議室
	15	土	高崎市農業まつり	もてなし広場
	16	日	高崎市農業まつり	もてなし広場
	25	火	農家の友編集会議	市役所会議室
	28	金	運営協議・事前調査	農業委員室 他
12	3	水	北部・南部事前協議	市役所会議室
	5	金	農業委員会総会	市役所会議室
	24	水	運営協議・事前調査	農業委員室 他
	26	金	北部・南部事前協議	市役所会議室

月	日	曜日	内容	開催場所
1	6	火	農業委員会総会	市役所会議室
			高崎市農地等利用最適化推進施策に関する意見書提出	農業委員室 他
	30	金	運営協議・事前調査	農業委員室 他
2	3	火	北部・南部事前協議	市役所会議室
	5	木	農業委員会総会	市役所会議室
	25	水	第2回経営講座	書面開催
	27	金	運営協議・事前調査	農業委員室 他
3	3	火	北部・南部事前協議	市役所会議室
	5	木	農業委員会総会	市役所会議室
	27	金	運営協議・事前調査	農業委員室 他
	31	火	農家の友3/31号発行	

## 高崎市農地賃借料情報

令和7年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準(10a当たりの年額)は、以下のとおりになります。

なお、本市における耕作権設定のなかには、「使用貸借(賃借料0円)」の設定も存在します。当事者間の話し合いで賃借料が発生する場合には以下の金額を参考額としてご活用ください。

令和8年1月1日

高崎市農業委員会

### 【田(水稲)の部】

### 【畑(普通畑)の部】

締結(公告)された地域名	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	賃貸借件数	使用貸借件数
高崎地域	4,900	10,000	2,000	140	581
倉渕地域	9,800	14,800	1,500	9	30
箕郷地域	8,200	18,000	5,000	4	46
群馬地域	4,300	8,100	1,600	3	48
榛名地域	3,800	3,800	3,800	1	12
吉井地域	10,000	10,000	10,000	3	50
(参考)高崎市全体	5,300			160	767

締結(公告)された地域名	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	賃貸借件数	使用貸借件数
高崎地域	7,900	20,000	2,300	24	143
倉渕地域	5,700	10,000	1,700	11	53
箕郷地域	7,700	22,700	2,000	15	24
群馬地域	6,400	10,000	2,800	14	10
榛名地域	7,300	10,300	3,500	4	42
吉井地域	17,000	20,000	2,866	9	62
(参考)高崎市全体	8,300			77	334

\* 改正農地法の施行により「賃借料情報」を提供します。この「賃借料情報」は今まで制定されていた「標準小作料」と違い、拘束力はなく、賃借料決定の参考として提供するものです。農地の賃借料を決定する際の判断材料にご活用ください。なお、施設栽培等により賃借料が地域の平均額と大幅に相違する場合は除いています。

『農地情報登録』登録農地情報

農地情報登録とは農地を「貸したい人・売りたい人」の情報をとりまとめ「借りたい人・買いたい人」とのマッチングを支援する仲介制度です。以下の表は令和7年度中に、農地情報登録があった農地の情報を一部抜粋したものです。農業を始めたての新規就農の方も、規模拡大を検討している既存農家の方も、ぜひ参考にご覧ください。

詳細につきましては、農業委員会事務局 農業振興担当までお問い合わせください。(連絡先:027-321-1299)

『農地情報登録』登録農地情報(令和8年1月現在)

単位:筆

Table with columns: 地区, 町名, 登録農地面積 (m²) (0~500, 501~1000, 1001~), and sub-columns for 田 and 畑.

## 令和8年度 農作業労賃協定標準額

高崎市農業委員会

本標準額は参考額ですので、地域や農地の状況などを考慮したうえで、協議して料金を決定してください。

作業名		単位	円(税込)	備考
水稲作業	耕起	10a	8,850	ロータリー
	代かき	10a	8,860	1回
	畦ぬり	1m	99	片側機械塗り
	育苗代(芽出し)	1箱	509	
	育苗代(緑化)	1箱	894	
	機械植(植付のみ)	10a	9,347	
	機械植(施肥田植、肥料委託者もち)	10a	18,000	
	畦畔管理	1m <sup>2</sup>	95	
	水田防除	10a	3,000	薬代は委託者もち
	自脱コンバイン(結束なし、カッター)	10a	18,860	
	自脱コンバイン(結束なわ請負者もち)	10a	21,250	
	稲わら梱包等	10a	10,000	テッター・ベラー、反転・結束
	乾燥	60kg	1,310	
	籾すり	60kg	1,310	
乾燥・調整	60kg	2,177	籾すり含む	
畑	耕起	10a	8,629	ロータリー
果樹作業	専門作業	1時間	1,444	剪定
	受粉作業	1時間	1,100	
	摘果	1時間	1,050	
	収穫	1時間	1,116	
	選果	1時間	1,050	
麦作業	耕起	10a	9,800	ロータリー
	耕起・播種	10a	15,500	ロータリーシーダー
	除草剤散布	10a	8,750	薬代は委託者もち
	麦踏み	10a	3,167	ローラー鎮圧
	自脱コンバイン(結束なし、カッター)	10a	19,667	
	自脱コンバイン(結束なわ請負者もち)	10a	20,000	
	梱包等	10a	10,000	テッター・ベラー、反転・結束
	乾燥	60kg	1,500	
	乾燥・調整	60kg	2,000	
入手間(農作業全般)	1日	10,050	8時間	
オペレーター賃金	1時間	4,100		
ハンマーナイフ(草刈)	10a	12,600		
運搬費(米・麦)	10a	3,063	整理地	
除草作業	10a	16,500	刈払機	
遊休農地管理(年3回)	10a	41,500	耕運・草刈・畦畔等管理	

・令和7年度の実績額を各項目ごとに平均したものです。

・機械の回送料は含んでいません。

高崎市農業まつり  
自立経営農家研究協議会による  
農産物チャリティーバザー

売上金を寄付

昨年11月15日(土)、16日(日)の2日間、もてなし広場において、第38回高崎市農業まつりが開催され大変な賑わいをみせました。

この日、当農業会議所では、自立経営農家研究協議会の各支部代表者の協力により、多くの農家の皆さまから新鮮な野菜等を寄付していただき、恒例の農産物チャリティーバザーを開催しました。

この売上金は、農業会議所の高橋則明事務局長と、自立経営農家研究協議会の外所豊会長が1月7日(水)に末広町の社会福祉協議会事務局を訪れ、寄付金として手渡しました。



記  
寄付金額(売上金)  
166,500円

第64回 農林水産祭で  
天皇杯(園芸部門)を受賞!



天皇杯(園芸部門)  
佐藤 勲氏

国民の農林水産業と食に対する認識を深める等の目的で、農林水産省と公益財団法人日本農林漁業振興会の共催により開催される「農林水産祭」において、佐藤勲氏が令和7年度の天皇杯(園芸部門)を受賞されました。天皇杯は農林水産祭の最高位であり、県内の花き農家として初の受賞となります。

15年以上の研究の結果、綺麗に咲き続ける花壇苗の生産を行うための灌水技術を確立しつつ、「世界に1つだけの花づくり」を目標に、独学での育種やオリジナル品種の上市などが評価されての受賞となりました。  
佐藤氏は、研修生を県内外から受け入れて栽培技術を伝授し、全員が新規就農を果たすなど、担い手の育成にも力を入れています。

第13回「食品産業もつたいない大賞」で  
農林水産大臣賞を受賞!



農林水産大臣賞  
柴崎農園(柴崎町)

令和7年度の食品産業の持続可能な発展に寄与する食品関連事業者を表彰する第13回「食品産業もつたいない大賞」において、地域循環で「もつたいない」を生かす農家レストランとして柴崎農園が最高賞となる「農林水産大臣賞」を受賞しました。

県内の生産者が本賞を受賞するのは初であり、30年以上継続する食育や、農家レストランの場所を活用した食育の場の提供など、さらに活動を広げていることも評価されました。

柴崎農園は約20種類の野菜の生産・販売を行うだけでなく、規格外の野菜を中心に当日収穫した野菜を使用したランチを提供するレストラン「nōfu(のーふ)」で食品ロス削減に取り組んでいます。

農業者紹介  
シリーズ

28



高崎市八幡原町

松本 浩幸 様

第28回の農業者紹介は、八幡原町の松本浩幸さんです。松本家はもともと八幡原町で酪農をしていたこともあり、高校卒業後は家業を継ぐために就農されました。

就農後は和牛肥育に切り替え、飼料用の藁を得るために小麦栽培をしつつ、当地域では珍しいイチゴやメロン栽培を行うなど農業の幅を広げていきました。

一方、当時の八幡原町は養蚕農家がプロットコーリーやチンゲン菜などの野菜類の栽培に移行し始めており、松本さんの就農により余力ができたご両親もプロットコーリーの栽培から始めたそうです。

松本さんご自身も50歳を機に、毎日料理で使うものを作って喜んでもらいたいという消費者に寄り添った想いから、プロットコーリーやキャベ

ツ、白菜などに作目変更しました。就農してから和牛肥育や野菜類など、常に精力的に新しいことにチャレンジし続けていますが、それを楽しみながら営農を続けていくように見受けられました。

栽培する上での特長は有機肥料をふんだんに使用している点で、有機肥料で育てた野菜類は甘みが強く、卸しているスーパーの地場産コーナーでは固定ファンが付くほど人気です。

有機肥料はもともと畜産をしていた頃からつながりがあった肥育農家から仕入れ、代わりに松本さんが飼料となる乾燥藁を提供するなど、人と人とのつながりも大事にしているそうです。

農業をやっている毎年の天候が違うことで品質の安定に苦慮していますが、お客様から「おいしい」と言われることが「たのしい」ので続けられるとのことでした。

取材を通して、「うれしい、うれしい」と思える所や、チャレンジを続けること、人とのつながりを大事にしていることなど、松本さんが大切にしている想いを垣間見ることができました。

今後の展望としては、就農後まもなくチャレンジしたメロン栽培は土が合わずに数年で撤退したため、もう一度チャレンジできればとのことでした。

常に笑顔で、周りの人に感謝しながらチャレンジを続ける松本さんをこれからも応援していきたいと思っただけです。



高崎産

を食べよう!!

このコーナーでは農産物を使ったレシピを紹介します。

～ 豊富な食物繊維をお手軽に! ～

「ロールキャベツ」

「コールスローサラダ」、「キャベツのお漬物」



ロールキャベツ材料【4人分】

・キャベツ	8枚	肉だね	合挽肉	400g	スープ	・水	600cc
・小麦粉	大さじ2		・玉ねぎ	100g		・コンソメ	大さじ1
・薄切りベーコン	40g		・たまご	1個		・ケチャップ	大さじ4
・にんじん	400g		・パン粉	大さじ4		・ローリエ	2枚
			・ナツメグ	少々			
			・塩こしょう	少々			

＜ロールキャベツ＞

- ①玉ねぎをみじん切り、にんじんを短冊切りにする。
- ②大きめの鍋でお湯を沸かし、沸騰したら1枚ずつはがしたキャベツを2分ほど茹でる。
- ③ボールに肉だねの材料を入れて粘りが出るまでこね、8等分にして俵型に成型する。
- ④茹でたキャベツの芯の部分そぎ落として平らにする。茶こし等で小麦粉を薄くひき、③の肉だねを巻き、最後にベーコンを巻く。
- ⑤鍋にベーコンの巻き終わりを下にして並べ、スープの材料とにんじん、キャベツの芯を入れたら中火で煮る。
- ⑥沸騰したら蓋をして弱火で30分ほど煮つつ灰汁を取り除き、キャベツの芯を取り出して完成。

キャベツのお漬物材料【2人分】

・キャベツ	200g	・白いりごま	小さじ1
・塩昆布	大さじ1と1/2	・ごま油	大さじ1/2

＜キャベツのお漬物＞

- ①キャベツをざく切りにして、全ての材料をビニール袋に入れて揉みこみ、しばらく漬ける。
- ②お好みの食感や塩加減になったら完成。

コールスローサラダ材料【4人分】

・キャベツ	1/2個	A	・マヨネーズ	大さじ4
・塩	小さじ1		・酢	小さじ1
・ロースハム	8枚		・乾燥パセリ	少々
・ホールコーン	100g		・黒こしょう	少々

＜コールスローサラダ＞

- ①キャベツを千切りにしてボウルに入れ、塩をふって揉みこみ、10分ほど置く。
- ②ロースハムを半分に切ってから細切りにする。ホールコーンは水を切っておく。
- ③①のキャベツの水気を切り、ロースハムとコーンを入れたら、Aを入れて良く混ぜる。
- ④器にうつして乾燥パセリと黒こしょうをふったら完成。